

All-range compatible DMR

KM23 D.M.R



A frame kit to convert the Marui SOCOM Mk23 to KM23.



取り付け説明書

DNR マルイ製ガスフィクスト SOCOM Mk23 専用 DMR フレームセット 【KM23】

01

東京マルイ製 ガスフィクスト SOCOM Mk23

銃本体を用意します。ライトやサイレンサー等は外した状態の完全なノーマル状態にしてください。



03

純正スライド内部のリコイルスプリングアセンブリを外します。



02

スライドリリースレバーを外してスライドを外します。マガジンも抜いておきます。



04

スライドを横に引っ張るようにしながらノズルホルダを外します。



05

ノズルホルダ裏側の赤丸箇所をヤスリで角を丸く落とします。



06

ノズルホルダを KM23 アルミスライドに入れていきます。



07

ノズルホルダとスライドの隙間が無いようにセットします。(ハンマー側)



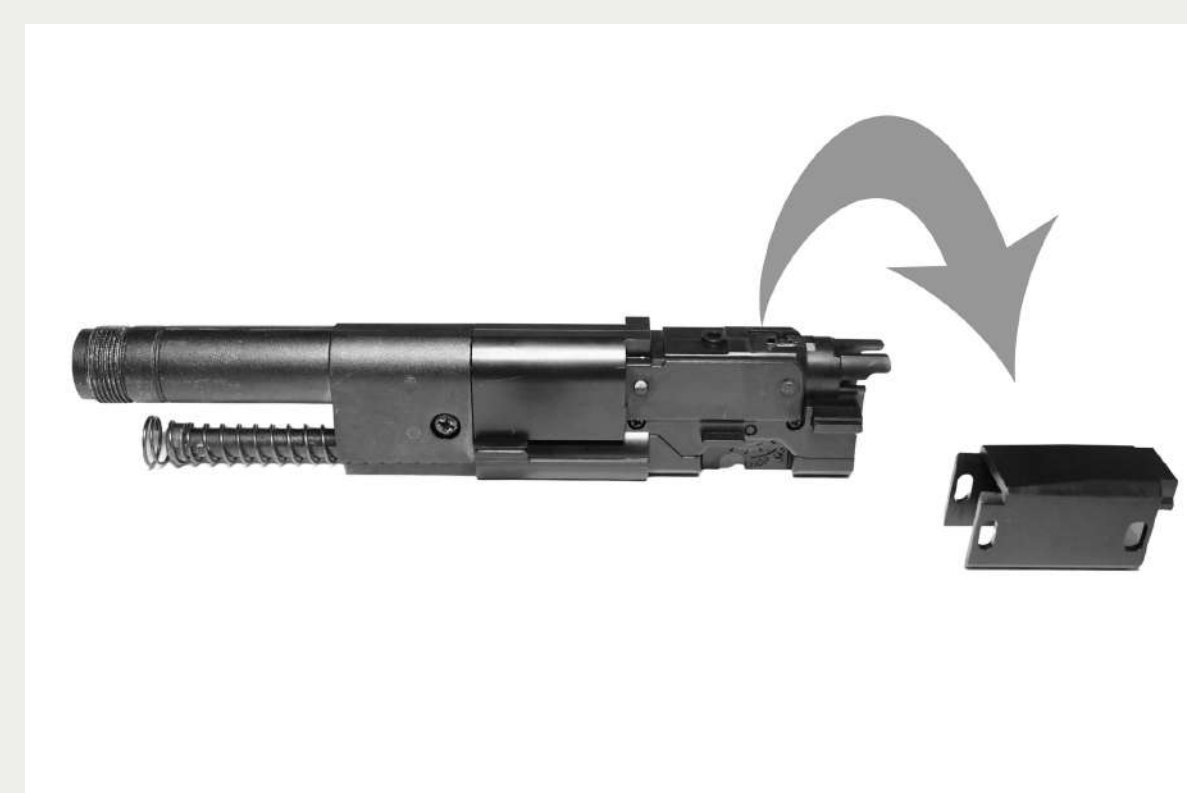
08

銃口側も隙間が無いようにセットします。
隙間が出来てしまう場合はノズルホルダ側の干渉部をヤスリで削り調整して下さい。



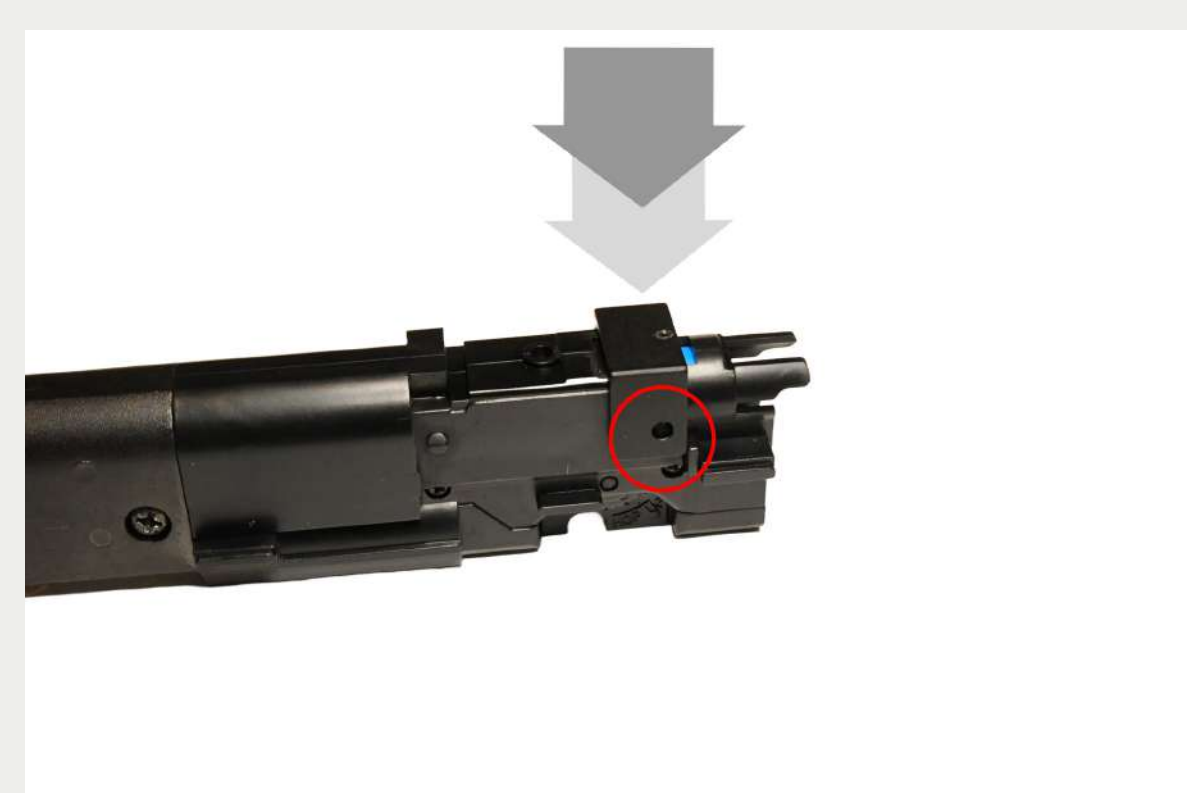
09

リコイルスプリングアセンブリのチャンバーカバーを取り外します。



10

付属の外部 HOP 調整用カバーを取り付けます。
固定用の突起とカバーの丸穴を合わせて上から押し付けて取り付けします。爪が引っ掛かりパチンと音がするまで押し込んで下さい。



11

純正内部 HOP 調整を【最弱】にします。



12

リコイルスプリングアセンブリを KM23 アルミスライドにセットします。



13

スライド内部移設はこれで完了です。



14

スライドを組付けていきます。コツがあるので焦らずゆっくり慎重に作業していきましょう。

※画像ではマガジン装着したままですがマガジンは未装着で作業して下さい。



ハンマーが上がっている状態でハンマー側からスライドの固定溝に合わせて組付けていきます。

15

銃口部のアウターバレルを引っ張りながらフロント部分を組付けていきます。



16

うまくセットが出来たらスライドを後ろに引いたり戻したりして問題が無いか確認します。



17

スライドリリースレバーを取り付けます。



18

これで発射が出来る状態になりました。
この状態で BB 弾が発射出来るかどうか
HOP 調整レンチを差して調整出来るかどうかの確認をします。



19

グリップのストラップ部にアンダープレート固定フックを
セットします。



20

アンダープレートの溝に固定フックを合わせます。
固定フックの穴位置とアンダープレートの穴位置を合わせてボルトで
固定します。縦差し低トルクでガタが無い程度に締めるだけで十分で
す。



21

スライド下の箇所も同様に縦差し低トルクでボルト固定していきま
す。固定部の左右の隙間が無いように位置を合わせながら締めて下さ
い。



22

スライド上部も同様にボルトで締めていきます。



23

同封の【KM 企画 SOCOM Mk23 用サイレンサーアダプター SAS23R】を取り付けます。※正ネジサイレンサーを使用する場合には別途【SAS23S】が必要になります。



26

完成了ました。お疲れ様でした。



24

SAS23R とレール溝を合わせてハンドガードユニットをスライドさせてセットします。



27

サイレンサーの注意点

KM 企画 ライトウェイトサイレンサー対応ですが、型番の末に【N】の無い旧型番の場合取り付けられない場合があります。



取り付ける際には必ずサイレンサーに擦り傷が付きます。ご了承下さい。シリコンスプレー等で滑りをよくするのがおすすめです。

25

トリガーガード内側からボルトで固定します。締めすぎないように注意して下さい。



木製ハンドガードを外して付属のマルイ製 G36C マウントレールを取り付ける事が出来ます。

